



まちのできごと

12/7・8 劇団わらび座「ミュージカル KINJIRO!」 本当は面白い二宮金次郎

雄武町「わらび座」公演実行委員会主催による、劇団わらび座の公演が町民センターで行われました。演目は「ミュージカル KINJIRO!」二宮金次郎の人物像や生き方を音楽と踊り、笑いを交えた公演が行われました。公演を見に来た児童の中には「楽しく勉強になりました。役者さんがかっこよかったです」とわらび座のファンになった児童もいたようでした。



↑二宮金次郎の人物像と生き方を演じる様子

↓交流会での安倍首相（中央）、石井社長（左）、石井専務（右）



11/22 農林水産祭「むらづくり部門」農林水産大臣賞受賞 「ディスカバー農山漁村の宝」優良事例の全国表彰 全国規模での表彰

農業生産法人神門（石井弘道代表取締役）が、11月に農林水産祭「むらづくり部門」農林水産大臣賞および「ディスカバー農山漁村の宝」優良事例の全国表彰を受けました。今回の表彰は神門が、耕作放棄地の再生、韃靼そばの栽培、加工、商品開発、販売までの一貫した6次産業化を進めたことが評価されたものです。

↓版画カレンダーを手渡す児童



12/10 平成31年豊丘小版画カレンダー 思いのこもった作品

豊丘小学校の児童を代表して、児童会長の高橋幸之介さんと副会長の花松明奈さんが役場を訪れ、豊丘小学校で制作した版画カレンダーを中川原町長に手渡しました。中川原町長は、2人から版画カレンダーを手渡されると「待っていましたよ」と大切に受け取っていました。なお、いただいた版画カレンダーは、役場庁舎2階の山側会議室に飾らせていただいています。

↓昔の町並みを見ながら話をする参加者



11/21・22 町商工会および町合同イベント 地域の人が集う場に

町商工会および町の合同のイベントが沢木地区・幌内地区で行われました。当日は施設前でたい焼きや焼き鳥などが振る舞われたほか、移動販売車「ひので丸」による販売も行われました。また、施設内では、地域包括支援センターによる「まちの喫茶店」や雄武図書館の本の貸し出し、冬の生活支援事業臨時窓口などが開設されました。集まった参加者は、移動販売車で買い物をしたり、「まちの喫茶店」で職員との話に花を咲かせたりとイベントを楽しんでいました。

12/15 雄武中学校吹奏楽部第40回定期演奏会 繋いできた40回目

雄武中学校吹奏楽部第40回定期演奏会が町民センターで行われました。部長吉澤千夏さんからは「活動してこられたのは、たくさんの人に支えてもらっていたからです。感謝の気持ちを込めて精一杯演奏します」と挨拶がありました。マーチやスタジオジブリ名曲集、マンボメドレーなど多彩なジャンルのほか、遠くは札幌市などから駆けつけた卒業生との息の合った共演を披露し、約10曲の演奏が行われました。



↑練習の成果を披露する生徒

12/2 第39回子どもの主張発表会 自分たちの思いを主張

雄武町子ども育成会主催の子どもの主張発表会が町民センターで開かれ、小学生8人、中学生3人が、自分たちが日ごろ思っていることや、気になっていることを思い思いのテーマで発表しました。小学生部門の最優秀賞に選ばれた沢木小の加地浩武さんは「最優秀賞を取れて嬉しいです。本番では審査員の顔を見て話すように心掛けました」と話していました。



↑思い思いの主張をした小学生

↓迫力ある演奏を披露する音楽隊



11/25 遠軽自衛隊第20回定期演奏会 音楽のコラボレーション

遠軽自衛隊音楽隊の第20回定期演奏会が雄武町民センターで行われ、町内外から約400人が集まりました。演奏会では力強い演奏のほか、隊員でつくる遠軽がんぼう太鼓同好会の迫力ある太鼓や雄武高校吹奏楽部と共演した四重奏などが披露されました。共演した雄武高校吹奏楽部員からは、「サクソで普段はできない四重奏ができて、とにかく楽しいです」と演奏を楽しんでいました。